



NPO団体 あなたの街の防災クイズ屋さん
杜の小径防災研究室

団体のご案内

代表ご挨拶

「杜の小径防災研究室」は私が大手企業の企業内防災担当者の時代から思っていた疑問に取り組むべく開設いたしました。それは、防災の勉強会やセミナーを聞いても、「うちには合わないな」「へー」で終わってしまうのです。

もっと印象に残る、応用力を効かせる「思考型」の防災教育方法はないのか、考えるようになりました。

東日本大震災を契機に、南海トラフ地震、十勝沖地震などの海溝型巨大地震、首都直下型地震、全国に無数に走る活断層地震。それに限らず火山噴火、風水害、雪害などさまざまな災害にこれからも襲われるでしょう。それが日本の国土です。

そんなときに地域をリードしていくのは30代~50代の世代と考えています。

この世代に合う防災教育とは何か、当研究室ではその答えを見出すことをメインテーマにした研究をすすめるとともに、私の企業防災に携わった経験、防災士としての知識を活かし、ご家庭・地域・企業団体様のご事情に寄り添った持続可能な防災体制の普及に尽力してまいります。

余談ですが、私は防災研究室代表の他、文筆業を生業とし、シンガーソングライターとしての活動、ネットクイズ主宰活動、インターネットラジオ配信等、様々な方面での活動もおこなっております。

そういった「メディアミックス」での展開も今後進めてまいります。

皆様からのご支援、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



代表
後藤 智之(ゴリイ)

団体概要

- ・名称：杜の小径防災研究室
(もりのこみちぼうさいけんきゅうしつ)
- ・種別：NPO団体
- ・設立年月日：2018年1月17日(NPO化は2018年2月5日)
- ・代表：後藤 智之(愛称：ゴリィ)
日本防災士機構認定防災士
- ・所属人数：1名
- ・所在地：宮城県仙台市青葉区(自宅兼事務所のため以下略)
- ・ウェブサイト：<http://morikomi.jp/>
- ・メールアドレス：gorybousai@gmail.com
- ・取引銀行：七十七銀行
- ・関連団体：ゴリィスマイルプロジェクト(<http://gory.jp/>)

【団体理念】

- ①成人向けの防災教育について、「聞く防災教育」から「考える防災教育」への転換を推進してまいります。
- ②ご相談者様のそれぞれの事情に寄り添った、持続可能な防災ルール・活動のアドバイスを積極的にすすめてまいります。

【バリエーション豊富なクイズ】



KIZUKI-災害から学ぶ-



防災グッズクイズ



防災スリーヒントクイズ



防災1分連想クイズ

こちらも注目！「30秒防災シンキング」

ツイッターを使った簡単なクイズです。

「1日30秒だけでも防災のことを考えて」という目的です。

正解が決まっているものと、決まっていないものがあり、解説は団体公式サイトで確認できます。

ツイッターアカウントをお持ちの方であれば、「@gorybousai」をフォローいただければ無料でご覧いただけます。



NPO団体・杜の小径防災研究室@考える防災教育 @gorybou... · 4時間

#防災30秒シンキング

もうすぐ新年度。新入社員が入社しますね。さて、新入社員が勤務地に赴任した初日に防災上やってもらいたいことが2つあります。何でしょう？

#分かったらRT

morikomi.jp



「防災30秒シンキング」の3ステップ



①シチュエーション提示



②考える

- ・状況の具体的イメージ
- ・限られた時間で瞬発判断



③ひらめく

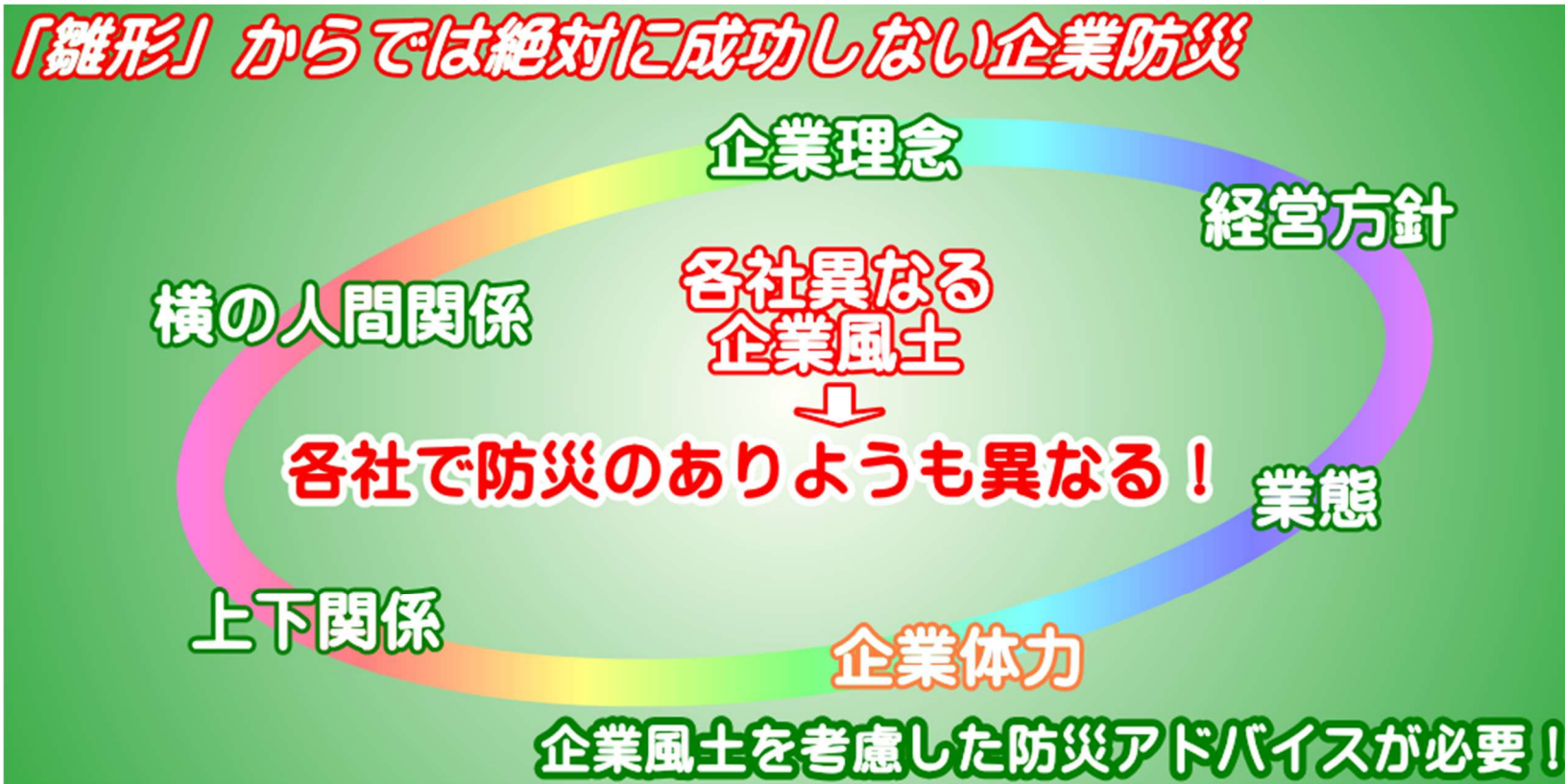
企業・団体防災アドバイザー活動



【企業防災担当者の悩み】

- ・決めていた防災に関するルールがうまく機能しない
- ・災害が起きたとき防災に関するルールやマニュアルが役に立たなかった。
- ・そもそも、忙しくてルールやマニュアルなんて作っていない！

・・・その原因がこちら！「借り物の防災マニュアル」では100%成功しないのです！



「杜の小径防災研究室」では、ひとつでも多くの企業・団体様に「持続可能な防災マニュアル」を手にしていただくべく、「企業風土を教えていただく」ところから防災アドバイスをはじめます。

かゆいところまで手が届く「杜の小径防災研究室」の企業防災

企業風土の聞き取り(共通) Step1

防災ルールが
決まっている

Y

企業風土との
マッチングチェック

N

企業風土に合った
防災ルールの制定支援

御社向けカスタマイズ
防災ルール完成

Step2

防災マニュアル
文書化済

Y

カスタマイズルール
に従った手直し支援

N

文字起こしから
文書化支援

御社専用防災
マニュアル完成!

Step3

※重要な部分の決定事項は、企業・団体様ご自身で決定してください。

※防災マニュアルの他、BCP(事業継続計画)についても同様の手法でご相談を承ります。

会員制度・賛助金のご案内

当団体は、活動費を「会費」および団体の趣旨に賛同し応援していただける方の「賛助金」(ご寄付)で運営しております。

【会員制度】

当団体は会員の種別を設けておりません。

- ・個人：年度会費 3,600円
- ・団体：年度会費 12,000円

会員に登録すると、会報(年4回程度)をお届けするとともに、有料でご提供するサービスを割引いたします(詳細はお問い合わせ)。尚、郵送費等削減のため、登録の手続きは原則メールにておこないます。

【賛助金制度】

メールにてご連絡いただいた後、賛助金の入金方法をご連絡いたします。
皆様からのご協力お待ちしております。
※誠に勝手ではございますが、振込手数料はご負担ください。

まずはお気軽にお問い合わせください！

お問い合わせはメールで受け付けております。

E-Mail: gorybousai@gmail.com

※できるだけ速やかなご返答を差し上げますが、諸々の事情で数日程度お時間をいただく場合がございますことをご了承ください。

NPO団体・杜の小径防災研究室
<http://morikomi.jp/>
TEL/FAX:022-341-3237

NPO団体・杜の小径防災研究室 規約

(基本理念)

東日本大震災後、家庭・地域・企業で防災に対する取り組みをおこなっておりますが、必ずしも順調に進んでいるわけではありません。それは、それぞれの個別の事情に応じた「応用」がなされていないため、と私たちは考えています。

当団体は、これから防災のリーダ的存在になる「30代～50代」にスポットを当て、その年代層の皆様に「考える防災教育」を通じて応用力を身につけていただくとともに、当団体がアドバイザーとなって、各家庭・地域・企業の状況に寄り添った持続可能な防災対策を作り上げていくことを目的に設立しました。

第1章 総 則

(名称)

第1条 当団体は、NPO団体・杜の小径防災研究室(もりのこみちぼうさいけんきゅうしつ)と称する。

(所在地)

第2条 当団体の事務所は、宮城県仙台市青葉区(以下自宅兼事務所のため省略)に置く。

(目的)

第3条 当団体の活動は、以下の2つを目的とする。

- 1) 「聞く災教育」から「考える防災教育」への転換促進
- 2) 各家庭・地域・企業の事情に即した、持続可能な防災ルール作成支援

(活動内容)

第4条 当団体は目的を達成するために以下の活動をおこなう。

- 1) 防災をテーマとしたネットクイズ番組の開催
- 2) 防災講演会、セミナー、勉強会で使用する映像・テキスト教材の開発・提供(但し防災士・防災関連専門職の者に限る)
- 3) 企業の防災体制確立のアドバイス・支援
- 4) 各家庭の実情に沿った防災ルール作成のアドバイス・支援
- 5) その他、目的の達成に必要な活動

第2章 会 員

(会員・ボランティアスタッフ)

第5条 当団体の会員は当研究室の基本理念と目的に賛同して入会した個人および団体とする。

(会費)

第6条 当団体の会員の種別および年会費は以下のように定める。

1) 会員：個人 年 3,600 円 団体 12,000 円

2) ボランティアスタッフ：当研究室の各種運営に積極的に関わる者をこのように呼称する。会員と同等の権利を有する。年会費無料。

第7条 会員の継続更新は毎年4月におこなうものとする。また、5月以降の入会の場合は入会年の月会費を月割とする。

第3章 会 議

(会議)

第8条 当団体には、「総会」を置く。

(総会付記事項)

第9条 総会に付議する事項は次のとおりとする。

1) 活動計画および予算決定に関する事項

2) 活動報告および決算報告に関する事項

3) その他運営に関する重要な事項

第4章 附 則

(規約に定めがない事項の決定)

第10条 本規約に設けられていない事項や、団体の運営における大きな動きがある場合には、会員(ボランティアスタッフ含む)にメール等で諮問し、過半数の賛同をもって随時決定するものとする。

2018年3月7日制定

NPO団体・杜の小径防災研究室